

血管外科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	特定看護師による処置の安全性・治療効果の検討
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	(所属) 外科学講座(血管外科) (職名) 助教 (氏名) 有馬隆紘
研究の対象となる方	2022 年 4 月から 2028 年 9 月までに慢性創傷で入院加療された患者さん
研究期間	研究実施承認日 ～ 2029 年 3 月 31 日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 特定看護師(医師の診療補助を行う研修を受けた看護師)による処置(血流のない壊死組織の除去もしくは局所閉鎖式陰圧療法)の安全性・治療効果の検討することです。 〔利用方法〕 処置後の合併症(出血、創部感染、皮膚障害)の有無、治療期間(日数)に影響する因子(年齢、性別、糖尿病、透析、創傷面積、血清アルブミン値、血清亜鉛値、白血球数、C-反応性蛋白値、特定行為介入の有無)で治癒までの日数や合併症の頻度に違いがあるかを電子カルテ上から確認し比較します。 〔外部への試料・情報の提供〕 非該当 〔外部への提供開始日〕 非該当
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：非該当 情報：診療録(カルテ)から、合併症の有無や治療期間(日数)に影響する因子(年齢、性別、糖尿病、透析、創傷面積、血清アルブミン値、血清亜鉛値、白血球数、C-反応性蛋白値、特定行為介入の有無)を収集
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2028 年 12 月 31 日までに窓口での受付、電話等により下記問い合わせ先まで申し出てください。

外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学医学部 外科学講座(血管外科) 担当者：(職名) 助教 (氏名) 有馬隆紘 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 22140)